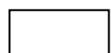
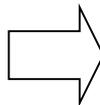


改善箇所説明図



は交換する部品を示す



可変バルブタイミングユニット

不具合発生箇所

可変バルブタイミングユニットにおいて、構成部品のスプロケット表面の加工が不適切なため、取付ボルトが緩むものがある。そのため、当該ユニットが適切に作動せず、エンジン警告灯が点灯しエンジン不調となり、最悪の場合、走行中に当該ユニットが破損して、エンストして再始動不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、可変バルブタイミングユニットを対策品と交換する。

識別: キャンペーンステッカーに「15E7、日付(西暦・月・日の順)、ワークショップスタンプ」を記入し、スペアタイヤ収納部左側面に貼りつける。

